

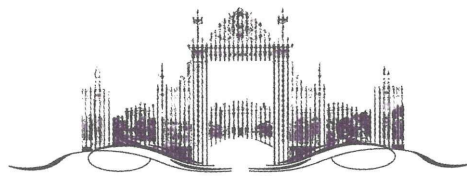


Rotary International
SERVICE Above Self

超我の奉仕

2005～2006年度

国際ロータリーテーマ: カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.907 / 2006.5.12

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「全員参加で実行しよう」

2005～2006年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 小杉修造会長

●本日の例会 / 2006年5月12日第929回例会

卓話 / 「温泉への20年の取組」

NPO法人健康と温泉フォーラム常任理事 井上昌知氏

(紹介者 松永秀和君)

●前回報告 / 2006年4月28日第928回例会

幹事報告: 地区ロータリー財団委員長、同ポリオプラス委員長より、ポリオ撲滅キャンペーンのための「東京グレイス会・チャリティーコンサート」ご協力のお願いが届いております。6月15日(木) 18:30～紀尾井ホールで開催されます。会員ボックスへご案内をお入れいたしましたので、ご覧下さい。

親睦活動委員会: (西澤(民) 委員長)

- ①5月の火曜会は5月9日(火)18:30～20:30、東京全日空ホテル36階「マンハッタンラウンジ」にて行います。皆様お誘いあわせて、お出かけください。
- ②3年ぶりに1泊バス親睦旅行を行います。日時は、5月27日(土)～28日(日)、場所は卓話にも来て頂いたC.Wニコルさんの「アフンの森」訪問を中心に信州に行くことを計画しております。旅行費用は、会員5万円、会員ご家族が4万5千円です。今回は東京赤坂RCのみで行うことになりました。お申し込みは、5月12日までに事務局までお願いいたします。

雑誌委員会: (四分一委員長)

「ロータリーの友」5月号のご案内
国際奉仕委員会: (早川委員長) ロータリー財団100ドル寄付において、本年度の目標である37名3700ドルを達成いたしましたことをご報告いたします。

柴本会員: 4月21日(金)に別府RCへ卓話者として行ってまいりました。その際、バナー交換をいたしましたので、ご報告いたします。

出席報告: 会員55名 / 出席37名・欠席18名(出席規定免除者5名) ビジター2名

お知らせ

◆会員事業所変更 / 鈴木康一君

(新) 株式会社デザイン計画 取締役会長

〒106-0032 港区六本木5-1-3 GOTO花店ビル4F

TEL 3408-8882 FAX 3408-8882

E-mail kanako@siesta.co.jp

◆会員住所変更 / 福島賢哉君

所在地 〒165-0026 中野区新井4-18-10-503

E-mail fu94makenya@yahoo.co.jp

5月例会卓話、行事予定

- 5日(金) 休会
- 9日(火) 火曜会 18:00～20:00
東京全日空ホテル37Fマンハッタンラウンジ
- 10日(土) ロータリー財団・国際親善奨学生オリエンテーション・親睦会
如水会館 3F「松風の間」 15:00～
- 12日(金) 第929回例会
卓話予定「温泉への20年の取組」
NPO法人健康と温泉フォーラム常任理事 井上昌氏
(紹介者 松永秀和君)
- 5月本年度・次年度合同理事会
東京全日空ホテル1F かすみ 例会後 13:40～15:00
- 13日(土) 委員会・危機管理オリエンテーション
13:00～17:00
国立オリンピック記念青少年総合センター
- 16日(火) 東京世田谷中央RC創立10周年記念式典
キャピトル東急ホテル B2「紅真珠の間」 18:00～19:00
- 17日(水) 地区IT委員会連絡会
ガバナー事務所 15:00～17:00
- 19日(金) 第930回例会
ブッフエスタイル例会のため卓話はありません
- 20日(土)～21日(日) メイキャンプ
福島県南会津郡只見町「けやき野壮」
- 26日(金) 第931回例会
卓話予定「企業のリスクマネジメント」
(株)ビー・ディ・エス・サポート 代表取締役 打出良夫氏
(紹介者 松永秀和君)
- 27日(土)～28日(日) 東京赤坂RC親睦旅行
長野県下高井郡山ノ内町佐野2586-5
「あぶらや燈干」 0296-33-3333
- 29日(月) 東京渋谷RC創立5周年記念式典
18:00～21:00
セルリアンタワー東急ホテル 地下2階「ボール・ルーム」



4月28日 / 6件12,000円 / 本年度累計1,088,000円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

荒木昭文 / 伊藤さん、本日のイニシエーションスピーチ宜しくお願いします。長谷川尊一 / お祝いありがとうございました。ユーモア会の写真ありがとうございました。鈴木康一 / このゴールデンウィークは野山を歩き、森林浴を楽しむつもりです。小林克彦 / いつもお世話になっております。西澤民夫 / いよいよ連休ですね。新保国彦 / 久しぶりのニコニコ担当です。

第5回クラブ協議会

「出席とプログラム」についての偏見的な私見

鈴木康一

不名誉な出戻りの身分、相変わらずの出席率の悪さ、もの言える立場ではないことは、重々承知の上で。

今一番大事なことは、「どうやって会員間の絆を深めるのか」ということだと思います。それには、もっと会員同士が知り合うことです。そして、“自分はみんなに関心をもってもらっている、その存在を認めてもらっている”という空気が、みんなとの絆を強くする第一歩だと思います。

私自身例会に出て、何人かとヤァヤァと挨拶し、食事をして、連絡先を聞き、卓話を拝聴し・・・あまりにも、全て受け身的です。

その卓話の機会を半分にして（ここが私の勝手な提案）みんなに“いま自分は何を考え、何をして、何をしようとしているんだ”と話す機会を会員みんなに与えてはどうだろうか。

私は、いつも思い考えていることがあります。“あの人は、どんな仕事をしているんだろうか、どんな夢をもっているんだろうか”と。そこから会話の輪が広がり、この生きた会話の積み重ねがクラブ一人一人との連帯感、強い絆を作っていくと信じています。

たしかに、イニシエーションスピーチという制度はあります。しかし、その後、何年もその人の話は聞かない。コミュニケーションは、もっとマンスリー、デイリーでなくては、と思います。

出席することの大事さは、よく理解している積もりです。しかし、いくら義務づけしても、その根底の“出席することの喜び（あらためて、みんなに関心をもってもらっていることをベースに）”に訴えないと、根本的な解決に向かわないような気がします。

第5回クラブ協議会

【まとめ・閉会挨拶】

会長 小杉修造

福島幹事の司会ではじまり、会長挨拶に続いて馬場一廣出席委員長から3年間の当クラブの出席率の報告があった。今年度は3月までで78.14パーセントと3年間で最低、あと3ヶ月でどのような結果になるか。長期欠席者が出席率を左右している、入会3年未満の会員の退会者が多いとの指摘があった。荒木プログラム委員長から本年度は全員参加で卓話者の紹介を試みており、そのためバラエティーに富んだものになっている。年配会員の渡部一元さんの卓話も好評だった。委員会への積極参加が例会出席をうながし、つまりは退会防止につながる。大日方真会員からは3年未満の会員の退会者よりクラブで理事役員を経験した会員の退会が多いとの指摘。退会防止と言うと親睦が大切というが、それより相手に対する心くばりや思いやりが必要であると強調し問題を提起した。

吉岡琢磨プログラム副委員長からは過去3年間の卓話アンケート調査（30名）の結果報告があった。村山公士会員は「魅力あるクラブライフ」について話し、クラブを外から見る事も大切である。亡くなった先輩、斉藤茂之さんのJGFRの活動や無線の会などを例にあげて説明した。

その後、フリートーキングで意見交換に入った。橋本年男会員からは入会して1年が経つが趣味の写真を生かして、努力と気配りで会に溶け込むようにした。清水実会員は家族を巻き込んでロータリーに参加をさせるのも良い、入沢頼二会員はこのクラブは一つの目的に対して皆で協力しようと言う体制が出来ている、R財団はロータリーそのものである。小原健会員からは例会時の卓話者へ感想のメッセージをそれぞれ書いたらどうか、松永会員はその日卓話を聞けなかった会員に話しの内容をおくる、メーキャップのため他クラブへ出席した会員にはその様子を例会で話してもらうなどユニークな発言も飛び出した。山川政樹会員は例会終了とき、会長は次週の卓話者を紹介するが話しの内容を出来る範囲で説明したらいい、などそれぞれ具体的な意見交換が行われた。

最後に小杉修造会長は、各人ロータリーに対する接し方が違うと思う。自分の身近かなところからクラブになじむのも一つの方法だ。出席とプログラムは相関関係にあり、「あなたはクラブにとって必要なんだ」という事も大切。会長・幹事はじめ全員で長期欠席者にはフォローが必要であると結び、クラブ協議会の労をねぎらった。今回の協議会は司会進行役の福島幹事に感謝。

第3回東京赤坂・麻布 RC 合同親睦ゴルフコンペ

小杉会長年度2度目の親睦ゴルフコンペが、麻布 RC の幹事役のもと4月20日（木）千葉県のアークヒルズ CC で行われました。



赤坂6名麻布7名計13名の小さな親睦会で、先日地区予選ゴルフ会で優勝し、波に乗る麻布 RC のリベンジを受け、振り返りにしてやると豪語していた当クラブは、苦戦。

晴れ男・雨男が入り乱れたのか前回同様、雨、晴れ、強風、ヒョウとお天気フルコースの中、スコアネット上位5名の合計で惜しくも貧差で敗れました。

個人戦では、岩上さんが準優勝する活躍でパーティー会場を盛り上げ、すっかり晴れ渡ったコースの新緑を楽しみ、次回の企画を楽しみに散会しました。

（竹本記）

●次回予告／2006年5月19日第930回例会

ブッフスタイル例会のため卓話はありません。

【例会場 B1 グローリー】